

看護学教育評価
評価報告書

受審校名 秋田大学医学部保健学科看護学専攻

(評価実施年度) 2020年度

(作成日) 2021 年 3 月 5 日

一般財団法人 日本看護学教育評価機構

I. 総合判定の結果

(適合 不適合 保留)

II. 総評

貴学は、地方国立大学の看護学教育の歴史と伝統に立脚し、設置地域の特性や健康課題に対応する看護学教育を構築しようとしており、教育課程の枠組み、教育・学習方法、入学者選抜においていずれも看護学教育として必要な設定が行われており、高く評価できる。

教育課程の評価においては、ディプロマ・ポリシーを達成するための評価方法の明確化に向けて担当委員会を創設するなど、本受審を通して点検・評価したことを具体的な改善につなげていることが確認できた。今後も医学部保健学科看護学専攻としての取り組みの充実が期待される。

初年度の看護学教育評価、かつコロナ禍の受審でありながらも、本受審をきっかけに看護学専攻組織として一致して改善に取り組む状況は高く評価でき、国立大学としての強みを背景に今後より一層の発展に向けて期待できる状況であることから「適合」が妥当と考える。

なお、現状の記述や課題や改善に向けた取り組みの記載はなされている。しかし、現状が基準に照らしてどうであるかについての点検評価は必ずしも十分とは言い難い。これにより、なぜそれを課題と考えるのか、改善の取り組みにどうつながるのか、説明不足となり関連のわかりにくさをもたらしている。今後は自己点検・評価の結果として課題や改善への取り組みを具体的にわかりやすく記載することを期待する。また、推奨する観点についても、「取り上げない」として終わらせるのではなく、看護学教育の質の向上につなげるために自己点検・評価していくことに、取り組んでいただきたい。